(木曽地域)

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	東山公園環境整備事業
事業主体	三留野地域振興協議会
(連絡先)	(事務局 TEL0264-57-2001 (代))
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり/(5)環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,379,075 円(うち支援金: 2,670,000 円)

事業内容

- 1. 公園環境整備
- (1) 公園下部等の修景整備及び植栽 公園下部等の修景整備し低木花木を植栽
- (2) 樹名板の設置 公園内各所への樹名板を設置
- (3) 危険防止対策等 公園内の危険な枯損木等を伐採
- (4)注意喚起看板の設置 注意喚起看板を設置



※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①公園下部の修景整備により、公園の景観が向上した。 当事業の取り組みを受けて、周辺でも環境整備が行な われ、相乗効果を生むことができた。
- ②注意喚起看板や樹名板を設置することにより、公園としての価値が向上した。



【 植樹の様子 】

【目標・ねらい】

- ①公園の景観向上
- ②公園としての付加価値の向上

※自己評価 【 A 】

【理由】

コロナ禍の中でも、着実に事業を 実施し、小学校児童との連携によ る植樹作業や地元住民との環境整 備を行うことが出来た。

今後の取り組み

公園の大きな整備事業は終了したため、今後は、植栽したツツジを維持していく。 東山公園を中心として、周辺に存在する他の観光資源(中山道、三留野宿、等覚寺の円空仏等) を結びつけて地域としての観光コンテンツの向上を図りたい。

- ※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 - 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 - 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある